

平成 31 年 3 月 29 日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 須田 哲
経営サポートセンター リサーチグループ
グループリーダー 川森 大輔
担当 荒牧
電話 03-3438-9932

介護医療院の開設状況等に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、療養病床アンケートおよびその後の調査等を基に、病床転換の状況や特徴等について、リサーチレポートをとりまとめました。

詳細はホームページに掲載しております。

※機構ホームページ <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-report-h30/>

リサーチレポートの概要

- 2018 年 12 月末現在、全国で 113 施設の介護医療院が開設されている。転換元の病床は介護療養病床、介護療養型老人保健施設が多く、とくに、介護療養型老人保健施設のおよそ 2 割が介護医療院へ転換しており、転換がもっとも進んでいる状況にあった。
- 2017 年に福祉医療機構が行った療養病床アンケートにおいて、介護医療院への転換の意向を示していた 33 病院に事後調査を行ったところ、2018 年度に介護医療院を開設した病院は 6 施設であった。介護療養病床（療養機能強化型 A）から I 型介護医療院へ転換した事例のほか、療養病棟入院料 2 を算定する病院では、とくに複数病棟ある場合において、療養病棟入院料 1 と介護医療院の組合せなどを検討する動きがみられた。
- 2019 年度および 2020 年度に開設予定として準備を進めている病院のほかに、未だ検討中としている病院も一定数あり、地域の医療ニーズや医療機能の役割・方向性などを見極めている段階にあることがうかがえた。

以上